

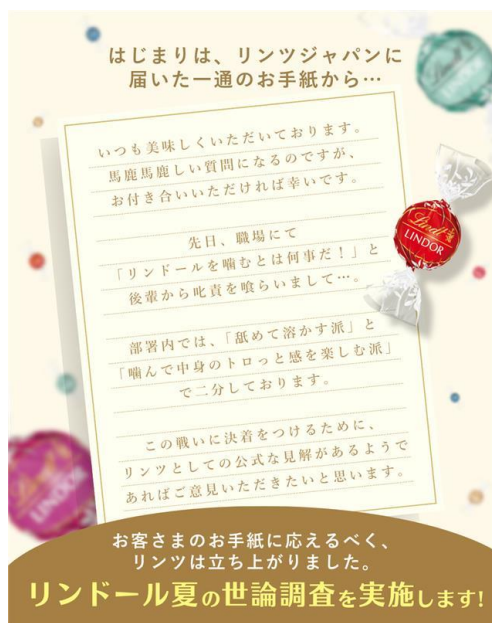
リンドール夏の世論調査 結果発表

おいしいご褒美『あなたはどっち派？』

～お客様の声から生まれた参加型キャンペーン～

2025年に創業180周年を迎え、世界120カ国以上で愛されているスイス発プレミアムチョコレートブランド「Lindt（リンツ）」の日本法人リンツ&シュブルングリージャパン株式会社（代表：福本千秋、本社：東京都港区赤坂）は、リンドールの楽しみ方をさらに深掘りする「おいしいご褒美『あなたはどっち派？』」を開催いたしました。

本キャンペーンはWEBでは2025年6月1日（日）から8月14日（木）まで、全国の直営店では8月22日（金）まで実施。きっかけは、あるお客様から寄せられた心温まるお問い合わせでした。社内でも“リンドール論争”として大きな話題となったこの問いをテーマに、3ヶ月間にわたり全国投票を行いました。



■毎月異なる“どっち派テーマ”を展開

WEBおよび直営店での投票には、3か月間で合計105,815名もの方々にご参加いただきました。第1弾は40,866名、第2弾は22,214名、第3弾は19,194名と、多くのお客様にご投票いただき、大きな反響を呼ぶキャンペーンとなりました。

第1弾 (6月1日～6月22日)	「ミルク」派? 「ダーク」派? それとも「ホワイト」派?
第2弾 (7月1日～7月22日)	「パリッと」派? 「トロッと」派?
第3弾 (8月1日～8月22日)	「朝リンドール」派? 「夜リンドール」派?

■第1弾結果発表：「ミルク」派? 「ダーク」派? それとも「ホワイト」派?

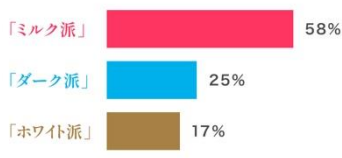


集計結果は、リンツの定番人気フレーバー「ミルク」が37%、「ダーク」が34%、「ホワイト」が29%となりました。リンドールの中で最も人気の高い「ミルク」が圧勝するとリンツでは予想していましたが、実際には「ダーク」と「ミルク」が拮抗する結果となりました。また地域別の集計では、東日本（北海道・東北、関東）では「ミルク」が安定した人気を示す一方で、西へ向かうにつれて「ダーク」の支持率が上がる傾向が見られます。特に「中国」地方では「ダーク」（36%）が「ミルク」（33%）を逆転してトップとなり、「九州・沖縄」では三者が33%で完全に並ぶといった結果となりました。

・チョコレートアドバイザーの投票結果とおすすめの楽しみ方

リンツ直営店のチョコレートアドバイザーによる投票でも「ミルク」派が最多となり、お客様の投票結果と近い傾向が見られました。そんなアドバイザーがおすすめする楽しみ方が、「ホワイトチョコレートとブラックコーヒーのペアリング」です。ホワイトのミルクィな甘さがコーヒーの深いコクと香りを引き立て、贅沢なひとときを演出します。

リンツ各店舗の
チョコレートアドバイザーたちも
投票してみました！



「ミルク派」が多数派の結果に！

リンツ
チョコレートアドバイザーの声

各店舗のチョコレートアドバイザーから
それぞれの流派への熱いコメントが届いています。



ミルク派の声
鎌倉町バルコ店
リンドールミルクを凍らせてつぶして、アイスと一緒に食べると美味しい！フレーバーを変えれば、同じアイスでも色々な味に♡



ダーク派の声
天神地下街店
70%ダークを口に入れ、残らずに口のなかで溶かして食べるとより濃厚なダークを味わえます。



ダーク派の声
渋谷マークシティ店
ダークストロベリーのフレーバーが好きなので、ストロベリーとダークを合わせて自作しています。



ホワイト派の声
仙台泉プレミアム・アウトレット店
ホワイトチョコレートを口に入れ、ブラックのホットコーヒーを飲むのがおすすめ！絶妙にコーヒーが甘くなります。

■第2弾結果発表：「パリッと」派？「トロっと」派？



投票の結果、僅差で「トロット派」に軍配が上がりました。リンドールならではのなめらかな口どけを味わうスタイルが、わずかに多数派となりました。九州・沖縄を除き、すべての地域で「トロット派」が多数を占めており、リンドールの最大の特徴である「なめらかな口どけ」が、基本的な楽しみ方として広く愛されていることがうかがえます。

・チョコレートアドバイザーの投票結果とおすすめの楽しみ方

チョコレートアドバイザーは、「パリッと」派が予想を上回る結果となりました。「パリッと」派の方には、リンドールを冷やして食べたり、アイスクリームと組み合わせて食感を楽しむ方法が特に好評です。暑い季節には、冷やしたリンドールならではの新たな味わいをお楽しみいただけます。一方、「トロット」派の方は、なめらかな口どけを重視される傾向があり、アフォガートにリンドールをトッピングするなど、口どけを活かしたアレンジが人気です。季節やお好みに合わせて、さまざまなフレーバーのリンドールを自由にアレンジしてお楽しみください。

リンツ各店舗の
チョコレートアドバイザーたちも
投票してみました！



「パリッと派」が多数派の結果に！

リンツ
チョコレートアドバイザーの声

各店舗のチョコレートアドバイザーから
それぞれの流派への熱いコメントが届いています。



パリッと派の声
アムステルダム島店
リンドールミルクを凍らせてつぶして、アイスと一緒に食べると美味しい！フレーバーを変えれば、同じアイスでも色々な味を楽しめる♡



トロット派の声
池袋バルコ店
30分常温に戻してとろっとるで食べる派！風味が口により長く残る気がします♪

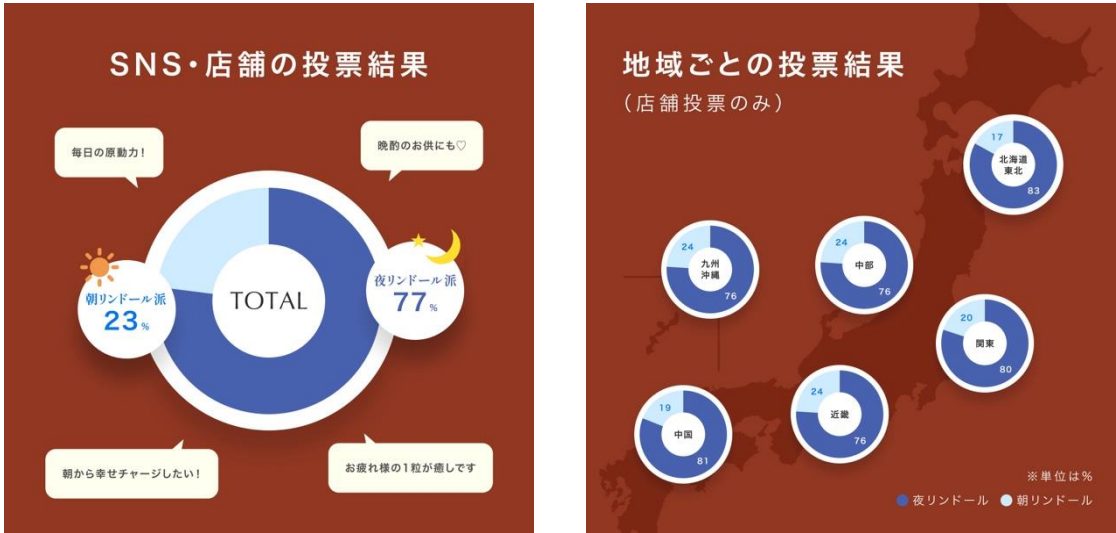


パリッと派の声
本厚木ミロード店
リンドールキャラメルを冷凍してパリッと食べています。中のフィリングが本当のキャラメルのような食感に！



トロット派の声
エミル高橋店
お気に入りのバニラアイスにリンドールをトッピング。上からエスプレッソをかけたら、とろっと甘いチョコレートとアイス、ほろ苦いエスプレッソで幸せになります。イチオシはリンドールキャラメル！

■第3弾結果発表：「朝リンドール」派？「夜リンドール」派？



投票の結果、「夜リンドール」派が全国平均で約8割を占め、圧倒的多数となりました。多くのお客様が、仕事終わりのご褒美や一日の疲れを癒す夜のリラックスタイム、食後やお酒とともにリンドールを楽しまれていることがうかがえます。一方で、少数派ながらも確かな支持を集めた「朝リンドール」派。中部や近畿、九州・沖縄では約4人に1人（24%）が「朝リンドール」派と回答しており、一日の始まりの糖分補給や、脳を活性化させるための一粒として楽しまれているようです。朝型・夜型といったライフスタイルの違いが、リンドールを楽しむ時間帯にも反映される結果なのかもしれません。

・チョコレートアドバイザーの投票結果とおすすめの楽しみ方

チョコレートアドバイザーによる投票では、「夜（に食べたい）」派が多数を占める結果となりました。夜にリンドールを楽しむ方法としては、食後のコーヒーとチョコレートを合わせてデザート感覚で味わったり、ダーク系リンドールと甘口の赤ワインをペアリングするなど、贅沢なひとときを過ごされている方が多くいらっしゃいます。また、常温のリンドールに冷やした赤ワインと合わせて楽しむなど、夜ならではのアレンジも人気です。一方、「朝（に食べたい）」派の方は、目覚めの一粒としてエスプレッソにリンドールミルクを加え、ほろ苦いショコラショーのような贅沢な朝の時間を楽しんでいます。



【My Lindt Club マイ リンツ クラブについて】

全国のリンツ直営店とオンラインショップ（<https://www.lindt.jp/>）で共通して利用できるポイントプログラムです。店舗やオンラインショップをご利用いただくほど、様々な特典や充実したサービスをご用意しております。【My Lindt Club マイ リンツ クラブ】を通じて、より一層お得で楽しいお買い物体験をお楽しみください。

HP : <https://www.lindt.jp/f/pointprogram>

【リンツ公式アプリについて】

リンツポイントプログラムのご利用には公式アプリダウンロードがおすすめです。お買い物時にポイントが貯められるほか、商品やキャンペーンの最新情報、アプリ限定クーポンの配信も。リンツのショコラ体験をもっと楽しく、お得で便利にお買い物いただけるアプリとなっております。

HP : <https://www.lindt.jp/f/pointprogram>

【ブランド概要】

「Lindt（リンツ）」は、スイス発のプレミアムチョコレートブランドです。
リンツ & シュブルングリー社は180年以上の歴史を持ち、チョコレート製造、販売のグローバルカンパニーとして、世界中に展開しています。日本に上陸して2025年で15年目となり、日本のお客様にもご愛顧いただいております。

リンツ公式HP : <https://www.lindt.jp/>

リンツ公式X : <https://www.twitter.com/LindtJapan>

リンツ公式Facebook : <https://www.facebook.com/LindtJapan>

リンツ公式Instagram : https://instagram.com/lindt_chocolate_japan

リンツ公式LINE : <https://lin.ee/59fywW4UBv>

【本件に関する問い合わせ先】

リンツPR事務局（㈱スキュー内） 担当：和田・山口

TEL : 03-6438-9808 MAIL : lindt_pr@skewinc.co.jp